

会報

熊本県日中協会

平成28年
4月発行

通刊94号

～さらなる友好の絆を～

《発行》
熊本県日中協会
会長 米満弘之

《事務局》
〒860-0846
熊本市中央区城東町4-2
熊本ホテルキャッスル2F

Tel 096-356-4847
Fax 096-325-2829



くまモンや県知事、米満会長と一緒にカメラに収まる留学生たち
和服姿が良く似合っていました。



小杉直副会長の音頭で乾杯



祝辞を述べる
韓昇良領事



開会の挨拶をする
梅田穰副会長



くまモンと一緒に
祝辞を述べる
浦島郁夫熊本県知事



春聯の文字を書いて
くれた、必由館高校
書道コースの皆さん

中国の春節に付き物の、
赤い紙に縁起の良い対句
を書いた春聯



挨拶をする
米満弘之会長

第三十四回熊本春節祝賀
会が、二月十七日(水)午
後六時半から、熊本ホテル
キャッスルで開催され、招
待留学生や会員ら総勢二百
三十名が参加、中国のお正

月である「春節」を盛大に
お祝いしました。
くまモンやまごいぐる
プ「肥後真狗舞」によるオー
プニングイベントの後、
梅田穰副会長の開会の辞で
祝賀会がスタート。米満弘

之会長の主催者挨拶のほか、
浦島郁夫県知事と駐福岡総
領事館の張昇良領事に祝
辞をいただき、小杉直副会
長の音頭で乾杯。
今年のアトラクションは
「和の文化」にこだわり、
日本伝統の茶道や和服、新
しい日本の若者文化ともい
える「ヨサコイ」など、留
学生にも参加してもらおう
容で行いました。

第34回 熊本春節祝賀会

和の文化に大興奮 留学生ら日本に触れ合う



第34回熊本春節祝賀会

春節祝賀会 特集



祝賀会では、会員や関係者の皆様にご協力いただき、八人の留学生に和服の着付けを行いました。

着物姿で参加した留学生

恒例の茶道体験コーナーも大変好評で、留学生らも和の文化体験を満喫できる祝賀会となりました。

和服にほれました



茶道体験コーナーの西田田鶴子先生とお仲間のみなさん



ぎこちない仕草で茶道体験にチャレンジする留学生ら



美しい所作でお点前を披露してくださいました



社会医療法人社団高野会
大腸肛門病センター高野病院

肛門内科 肛門外科 内科 消化器内科 外科 消化器外科
大腸・肛門リハビリテーション科 心療内科 泌尿器科 麻酔科



日曜・祝日
大腸・肛門の
診療 致します。

受付時間 午前8:30-11:30

〒862-0924 熊本市中央区帯山4丁目2-88
<http://www.takano-hospital.jp>

TEL (096) 384-1011

春節祝賀会 特集

「ヨサコイ」に学生も大喝采



よさこいグループ「肥後真狗舞」の活気あるステージパフォーマンス



留学生も踊りに参加しました



幸運つかみ大喜び ~お楽しみ抽選会~



客席に繰り出して踊る肥後真狗舞のメンバー

賛助金ご提供の方々

熊本華僑華人総会、医療法人社団寿量会、創価学会熊本平和会館、学校法人君が淵学園崇城大学、日中友好熊本県議会議員連盟、阿蘇製菓株式会社、長尾和治、アイウッド株式会社、社会医療法人稲穂会、岩本浩治、上田祐規（学校法人鎮

社会医療法人社団高野会高野病院、野田たけし、早川英明、株式会社ピーエス不動産、二子石信介、三角海運株式会社、山本伸裕、澤田一精、有限会社七城観光バス、武藤宏一朗、松本崇希、北里敏明

協賛品ご提供の方々

ご協力いただいた皆様
ありがとうございました

西学園）、柏木明、学校法人銀杏学園熊本保健科学大学、税理士法人近代経営、熊本朝日放送株式会社、熊本学園大学、一般財団法人熊本県青年会館、株式会社熊本放送、國米聰太郎、小山和作、佐藤征紀、株式会社シアースホーム、社会福祉法人慈永会、篠崎鐵男、杉武男（株式会社杉養蜂園）、

荒尾市、岩下栄一、岩田尚子、株式会社エンタープライズ暖、大代純市、熊本医療力株式会社、熊本県、熊本県中国残留孤児等対策協議会、熊本工業専門学校、国立大学法人熊本大学、小串照彦、國米聰太郎、小杉直、佐藤征紀、J A 中央会株式会社秀拓、医療法人社団寿量会、株式会社セルモ、創価学会熊本平和会館、学校法人君が淵学園崇城大学、中垣秀夫、野田たけし事務所、株式会社ファーマダイワ、三浦一水

餃子材料ご提供

熊本製粉株式会社、熊本大同青果株式会社

公益社団法人

熊本県薬剤師会

会長 廣田 誠 介

〒860-0832 熊本市中央区萩原町10-6
TEL/096-370-5800 FAX/096-370-5888



春節祝賀会 特集

友人たちと楽しく
歓談する留学生
たち



閉会の挨拶をする
小野友道常任理事



謝辞を述べる留学生
代表の馬少杰さん
(熊本学園大学)

赤い提灯を組み
立てて、会場の
飾りつけを準備



お土産の袋詰め作業は留学生
にも手伝ってもらいました



祝賀会当日の朝から、
2500個もの餃子を
包みました



裏で頑張
りました

専門学校から研修

「中国」に興味持ち、竹之内さん

熊本市立ビジネス専門学校
校一年生の竹之内敬太さん
(23)が、三月三日から十
七日まで、協会事務局で就
業体験を行いました。

竹之内さんは、日中関係
が現代経済において必要不
可欠だと、中国の文化や中
国の方たちに興味を持ち、
当協会での研修を希望。

丁度、研修期間中には中
国人の来客も多く、中国婦
国者の交流行事も三回行わ
れたため、事務局の雑多な



事務局でパソコンの
入力作業をしている
竹之内敬太さん

事務作業も淡々とこなすか
たわら、多くの中国の方に
会い、貴重な体験ができた
と喜んでいました。

ウオメンシーナン ションナンディ 我们是难兄难弟

(同じことで悩み困っている同士)



編集後記

日本の真竹がエジソン
の電球のタンクステンに
使われたのは有名な話。
中国では、真竹の特性を
生活用品や工芸品に生か
してきました。対外貿易
から外れ、独自の産地を
形成しています。成都の
竹細工は陶器の上に細い
竹ヒゴを編みこんだ緻密
な工芸品です。この優れ
た技術は、竹産業を押し
上げる原動力には至って
いません。孟宗竹の原産
地は中国です。真竹も同
じという説もあります。
そんな関係の深い日本
の竹工芸も、古くは平安
時代に始まり、今では別
府を中心に盛んです。陶
磁器で有名な景徳鎮と有
田焼と交流があったよう
に、竹など工芸を通じた
交流が進み、今後の日中
関係改善に一役を買って
くれることを期待するも
のです。

(機関紙編集委員会

・小串 照彦